

2017年度におけるデジタルアーカイブに関する会議等の概要

知的財産推進計画2017における記述

- 2017年度中に、デジタルアーカイブの構築等の推進やアーカイブの利活用促進に向けた連携を図るため、産学官の関係者を一堂に集めたフォーラムを開催し、情報共有、意見交換を行う。また、デジタルアーカイブ推進に係る実務的課題に対応するため、国立国会図書館を含む分野を横断した関係者を集めた協議会を開催し、評価の仕組みの検討を始めとするデジタルアーカイブ構築に係る課題やアーカイブの利活用促進に係る課題、その他人材育成等の取組推進策の検討を行う。

デジタルアーカイブジャパン推進委員会

9月開催/年1～2回

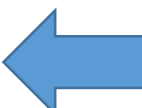
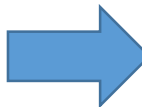
(取扱事項)

- ・工程表の作成・決定
- ・デジタルアーカイブジャパンを実現するための課題の共有・検討
- ・実務者検討委員会で検討すべき事項の決定 等

構成員

議長：内閣府副大臣（知的財産戦略担当） 議長代理：内閣府知的財産戦略推進事務局長 副議長：文化庁次長 幹事役：国立国会図書館総務部長 構成員：内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室室長代理、内閣官房明治150年関連施策推進室長、総務省情報流通行政局長、文部科学省生涯学習政策局長、経済産業省商務情報政策局長、観光庁次長、（独）国立公文書館理事、（独）国立科学博物館理事、（独）国立美術館理事、（独）国立文化財機構理事
オブザーバー：（公財）放送番組センター専務理事、（社）日本放送協会知財センター長

検討要請



検討結果の報告

実務者検討委員会

イメージ）10月以降
開催/年3回程度

(取扱事項)

- ・利活用促進に係る課題、活用促進策
- ・分野・地域ごとのデジタルアーカイブ推進に係る課題への対応策（各機関からの現状と課題の報告）
- ・各アーカイブの評価方法
- ・ジャパンサーチ（仮称）の構築・連携方法
- ・標準メタデータフォーマットの検討 等

構成員

座長：国立情報学研究所 高野明彦教授
構成員：有識者4名、コンテンツ保有（つなぎ役）機関等12名
オブザーバー：関係省庁等9名

産学官フォーラム

11月14日開催/年1回

(開催目的)

- ・利活用の促進に向けた連携を図るため、産学官の関係者での情報共有、意見交換

参加者 産学官のデジタルアーカイブ関係者やデジタルアーカイブに関心のある方々